



# とうおん 議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

②～③ 6月定例会・5月臨時会  
質疑・議決結果等

⑬ 討論・委員会報告

⑭～⑮ 委員会報告

④～⑫ 一般質問

⑯ 全国市議会議長会 定例総会報告

2012年  
第26号  
平成24年8月1日発行



浮嶋神社おとどい広場でマスのつかみどり(牛瀬子ども会)



# 6月定例会



6月定例会が6月12日から26日まで15日間の会期で開催された。

市長提案の条例改正等の6議案(条例制定・改正3件、その他の議案1件、報告2件)、議員提出議案2件(意見書案、請願1件並びに継続審査議案1件(請願1件))について慎重に審議を行った。

一般、特別両会計補正予算は、国からの交付内示がなかったことから編成しなかった。2004年の合併以降、補正予算がないのは初めてとなった。

条例改正等では、住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係する6条例の一括改正について審議を行った。また、13人の議員が一般質問を行った。



## 上程議案・議決結果

### 条例制定・改正議案

「住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」  
〔一括条例による改正対象例規〕  
・東温市部設置条例  
・東温市印鑑の登録及び証明に関する条例  
・東温市手数料徴収条例  
・東温市在宅ねたきり老人等介護手当支給条例  
・東温市重度心身障害者医療費助成条例  
・東温市公共下水道条例

### 原案可決

「東温市道路占用料徴収条例の一部改正について」  
原案可決  
「東温市火災予防条例の一部改正について」  
原案可決

## 議案に対する質疑

〔住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例〕

問 東温市における外国人登録の現状は。

答 平成24年6月1日現在、146人登録されており、内訳としては、中国74人、ベトナム24人、ネパール10人の順となっている。

問 本法律改正の目的は。

答 外国人住民の利便性の向上や、市町村等の行政の合理化が目的であり、併せて、入国管理に関する外国人の正確な情報を把握する意味での改正である。

問 今回の改正によって新たに選挙権を得る外国人は居るのか。

答 改正以前も以後も選挙権を有する外国人はいない。

〔東温市火災予防条例の一部改正〕

問 今回の一部改正の内容は。

答 平成22年度の「火災危険性を有する恐れのある物質等に関する調査検討会」において、過炭酸ナトリウムが追加指定された事による改正。

問 過炭酸ナトリウムはどのような目的で使用されるのか。

答 一般家庭での使用量は対象にならないものと考えられるが、過炭酸ナトリウムは漂白等に使う原料のため、市内のクリーニング工場等がその適応になる可能性がある。

## 〔一般会計繰越明許費〕

問 項目、この事業進捗度は。

答 まちづくり課が所管する事業の内、市道南野田7号線道路改良工事

目指している。



8月末完成予定の市道日浦線改良工事

## 〔東温市障害者基本計画〕

問 計画の中で、「障害者自らがサービスを選択し・・・」とあるが、自らが選択できない方もおられる。そのような人たちの対応はどう考えているのか。

答 本計画で考えているのは、現在既に行っている障害者相談支援専門員のサポートの下、個人の障害程度に合わせた適切なサービスを提供できるように、ご本人だけでなく、ご家族の方の意思でも選択できるという意味でこのような表現になっている。

# 5月臨時会

5月臨時会が5月10日に開催され、4件の議案(専決処分承認議案2件、契約議案1件、報告議案1件)について審議を行った。

## 議案に対する質疑

〔川上小学校南校舎耐震補強改修建築主体工事請負契約の締結について〕

問 この耐震工事の設計監理会社名、及び、工事の期間は。

答 工事の監理業務は新企画設計であり、工事の期間は平成24年10月31日までを予定しているが、できれば2学期が始まるまでには完了したい。

は、本年6月末に完成予定。市道日浦線道路改良工事は、本年8月末に完成予定。浸水対策事業は5月31日に完成済み。住宅・建築物安全ストック形成事業は、4月20日に完成済み。愛大医学部周辺整備事業は、本年10月末完成を予定。公共土木施設災害復旧事業は、概ね9月末完成を目指している。

農林振興課所管分として、市単独土地改良事業、災害復旧費、農林水産業施設災害復旧費ともに全て完成済み。  
消防関係として、消防団安全対策設備整備事業があるが、これは7、8月の入札を予定している。消防救急デジタル無線整備事業は、本年度内の完成を目指す。  
教育費関連として、川上小学校南校舎と、西谷幼稚園の耐震補強改修工事があるが、どちらもできれば2学期開始までに完了したいと考えている。  
生涯学習課関連の、町誌編纂事業は9月完成を

## 契約議案

問 今年度は、川上小学校と西谷幼稚園を耐震化する予定であり、両方が完了した時点で、全体の81.13%になる見込み。

問 本体工事を落札した杉野工務店は、工事全体の約何パーセント位を下請けに請け負わせる予定か。

答 工事の大部分は関係の下請け業者に任せるものと認識しているが、少なくとも現場に於いては杉野工務店が技術者を派遣しており、指導等は十分と確認している。

## 上程議案・議決結果

### 専決処分の承認議案

「専決処分第2号(東温市税条例の一部改正について)の承認を求めることについて」  
承認

「専決処分第3号(東温市国民健康保険税条例の一

## 平成23年度議員政務調査費

5月29日、条例に基づき調査研究報告書・領収書等を添え、平成23年度政務調査費収支報告書写しを議長から市長へ送付。



この収支報告書は情報公開しており、手続きをすれば閲覧することができます。

政務調査費とは  
地方議員の調査研究活動のため、必要な経費の一部として支給される費用。(東温市議会議員1人年額18万円)



耐震補強工事を行う川上小学校南校舎



# 13議員 市政を問う!! 一般質問

6月定例会

**高須賀市長**  
市の発展のためには重点地区整備構想に位置づき、平成18年度に策定したとおおんまちづくりプランの重点地区整備構想の実現に向けて、市役所周辺地域や川内インターチェンジ周辺の進捗状況についての考え、並びに、野田・見奈良・南方地区の市街地見直しについての状況は。

## まちづくりプランの進捗状況は



佐伯 正夫 議員

**高須賀市長**  
政府は正式に関西電力大飯原発3・4号機の再稼働を決定した。この決定は我が国の電力の需給状況、関西電力の供給体

**問** 平成18年度に策定したとおおんまちづくりプランの重点地区整備構想の実現に向けて、市役所周辺地域や川内インターチェンジ周辺の進捗状況についての考え、並びに、野田・見奈良・南方地区の市街地見直しについての状況は。

野田・見奈良・南方、この3地区については、国との協議も始まるので、必要性・将来性を強く訴え、早期の市街化編入に努めて参りたい。

**高須賀市長**  
今後、県の独自基準や検査体制等が策定され、また国と県が共同で住民説明会を実施することにより、県民の理解が得ら

**問** 東温市には、民間の廃棄物処分場があり、ここでの受け入れを巡って市民は大きな関心を持って見ており、国や県を通じて様々な検討がなされてきたところであるが、市としての今後の対応についてお尋ねしたい。

制、国内で原発を最も多く抱えている福井県の事情、社会経済への影響等を総合的に判断したものと推察します。この度の再稼働の決定が、直ちに伊方原発の再稼働に繋がるものではないと考えているが、今後の動向を注視したい。東温市として必要と認めるものについては、国、県、四国電力等に要請を参りたい。



急がれる重点地区整備構想 (市役所周辺)

**問** 市として再点検を含む安全対策をどのように計画しているか。

れば、東温市民の安全・安心が担保される基準であるか、検査体制であるかを検討した上で、市民の理解や納得が得られれば判断したいと考えている。

**問** 市の観光行政と観光物産協会の役割・連携、強化策が明確に整理できているのか。物産分野にも積極的に参画し各種イベント等で東温市の物産の周知や販売も手がけ、手数料収入を増やすことで中長期的な財政

## 新生・東温市観光物産協会での新たなまちづくりのアクションを



山内 孝二 議員

**高須賀市長**  
情報は昨年の9月に知事に対して陳情をした時点から発信している。

**問** 市・市長は何故考へ方、対応方向を情報発信しないのか。現地調査を実施している自治体があるが本市はどうなのか。



平成29年度愛媛国体のソフトボール会場予定地

**加藤副市長**  
現地調査は、支援方法を模索検討する上で必要なことであり、並行して適切な時期に実施し、市として誤りのない方向性を出さなければならぬと考えている。

**問** 「重信川かすみの森」は問題が多いと聞いているがどの様な施設に整備されるのか。国体後の利用についてはどのようなものか。

**宮崎生涯学習課長**  
指摘のあった施設は現状では、防球ネット、輸送対策など解決すべき問題点は多く、隣接する上村区管理グラウンドを借り上げ一体的に使用するための整備も必要となる。国体後については、市民が使用しやすいように関係者で協議する。

**愛媛国体を迎えるソフトボールの施設は**





議員 佐伯 強 議員 ている。1人当たりの保  
険給付は増加を続け財政  
を圧迫、税の見直しは避  
けられない。不足額をす  
べて保険税で補てんする  
と急激な引き上げとな  
り、上げ巾を抑制する意  
味で一般会計より繰り入  
れている。法定外繰り入  
れだから必要最低限にす  
べきと考えている。減免  
に関する新たな規定を設  
ける必要はないと考えて  
いる。

## 払いたくても 払えない “国保税”

**問** 22年度決算でも徴  
収出来ない不納欠  
損が798万円、まだ支  
払ってもらえていない未  
済額が1億7千8百万円  
あり、払いたくても払え  
ない人が増えている。一  
般会計からもっと繰り入  
れて一部負担金の減免を  
充実させてはどうか。ま  
た国保税についても引き  
下げを検討してはどうか。

### 安井保険年金課長

毎年の実質収支の赤字  
を一般会計から法定外繰  
り入れにより補てんをし

**問** 原発再稼働の是非は  
科学的安全性が第一。  
それが保障されず、事故  
の原因不明、安全対策も  
やられていない。放射能  
地震、津波の学問的知見  
の見直しもまだ、原発へ  
のまともな規制機関もな  
い。再稼働は無謀である。

**問** 科学的安全性が第一。  
それが保障されず、事故  
の原因不明、安全対策も  
やられていない。放射能  
地震、津波の学問的知見  
の見直しもまだ、原発へ  
のまともな規制機関もな  
い。再稼働は無謀である。

### 大西総務部長

中長期的に段階的に自  
然エネルギーや再生エネ  
ルギーに切り替えていく  
べきであり、国民が安心  
して生活ができるエネル  
ギー政策を国に期待し、  
今後ともその動向を注視  
してまいりたい。

**問** 所得の低い人ほど  
負担率の大きい消  
費税引き上げと社会保障  
一体化の考えは。

### 高須賀市長

現在の社会保障制度の  
維持、存続、国民生活を  
維持するために必要不可  
欠な改革として認識。国  
民として耐えなければな  
らない。やむを得ない。

**子育てが  
安心出来る  
市にしよう**

**問** 県下でも、義務教育  
の中学卒業まで入  
院・通院ともに自己負担  
なしが上島町、久万高原  
町、松野町。小卒  
は内子町。中卒ま  
で入院のみ負担な  
しは八幡浜、大洲  
四国中央、伊方、  
鬼北、愛南、各市  
町であり、東温市  
も中学まで早く  
実施を。

### 高須賀社会福 祉課長

本年度から小



非常持ち出し品

**問** 災害時の非常持ち出  
し(非常食)の普及  
についての市の考えは。

### 伊賀総務課長

先月発足した自主防災  
組織連絡協議会の活動の  
中で、非常持ち出し品の  
必要性や準備する品目等  
についても周知してまい  
りたい。



議員 大西 佳子

## 「脱原発」 私たちで

**問** 日本の平和、世界  
の平和、安全安心  
の市民生活のために、東  
温市からの「脱原発」の  
声をあげてはどうかか。  
市長の強い決意は。

### 高須賀市長

再生エネルギーの安定  
的な確保が不透明な状況  
や発電コストの上昇な

ど、直ちに脱原発を進め  
ることは、国民生活や経  
済等、多方面に多大な影  
響が危惧されることから  
難しいものと思っており  
、中長期的に、原発を  
自然エネルギーや再生エ  
ネルギーへと切り替えて  
いくべきであると考えて  
いる。

### 「デマンド監視装置」

**問** 東温市の小、中学  
校の環境教育は。

### 菅野教育長

「デマンド監視装置」



重信中学校に設置されているデマンド監視装置

は、重信・川内両中学校  
と南吉井・北吉井・川上  
小学校の規模の大きい学  
校に導入している。毎月  
の使用電力量を児童生徒  
に知らせ、自分たちで節  
電目標を立て節電に取り  
組んでいる。使用してい  
ない教室やトイレの消  
灯、昼休み・清掃時間は  
一人ひとりが無駄な電気  
の消費をなくすよう気  
にけるようになった。ま  
た教職員もパソコンや印  
刷機のスイッチを小まめ  
に切るなど、学校全体で  
の節電意識が高まり、使  
用電力の  
削減につ  
ながって  
いる。学  
校におけ  
る環境教  
育の課題  
は、児童  
生徒一人  
ひとりが  
節水や節  
電こみ処  
理など身  
の回りの  
環境や環  
境問題に

関心を持ち、学校で学ん  
だ知識により、家庭や地  
域社会での「より良い環  
境づくり」に生かすこと  
ができるよう、自ら実践  
する力を培うことだと考  
える。

### 地上デジタル放送 テレビ

**問** 東温市の難視地域  
の現状は。

### 水田企画財政課長

市内の難視地域は17地  
区あったが、9地区497  
世帯は設備改修により終  
了。デジタル化に伴い「新  
たな難視」地域8地区、  
79世帯が指定され、その  
うち6地区51世帯は、共  
聴施設の新設又は改修、  
高性能アンテナの設置に  
より、難視対策終了。  
残りの2地区、山之内  
地区の岡から木地までの  
24世帯、下林地区の別府  
4世帯は、平成27年3月  
末までの暫定対応である  
が、東京キー局の衛星放  
送を、視聴できるように  
対応できている。

## 市民はほんとうに 市民大運動会開催を 望んでいるのか



議員 伊藤 隆志

降、旧両町で開催されて  
いた町民運動会の形態を  
踏襲した形で現在に至る  
まで開催されており、市  
民の健康増進、相互の親  
睦・交流を深める目的で  
実施され、子供からお年  
寄りまで参加し、延べ人  
数5千人程にも達する事  
から、当初の目的を果し  
ていると認識している。

核家族化が進み希薄化  
している地域の人々の繋  
がりの重要性に鑑みて、  
地域活動の活性化・育成  
をこれまで同様意識する  
と共に、子供たちがこの  
運動会を通じて、郷土愛  
を育み成長出来るよう、  
旧両町から受け継がれて  
いるこの大会を、今後も  
特別な内容の変更等の計  
画はありませんが、市民  
の皆様には喜ばれる大会運  
営に心掛けて参りたい。

### 「問」

市の恒例事業とし  
て開催されている  
市民大運動会は、初期の  
目的を達せられていない  
と思うか。今年度も含めて、  
運営の内容変更の計画は  
考えているのか。

### 「問」

学童・生徒の通学  
路で痛ましい事故  
が起きているが、本市と  
しての対応の状況は。

### 永野学校教育課長

各学校において、教職  
員による日常の登下校指

導、保護者や地域の方々  
の協力のもと、通学路の  
安全点検を実施すると  
もに、交通安全教室等の  
実施や地域の皆さんによ  
る登下校時の見守り活動  
を通して児童生徒の安全  
確保に取り組んでいる。  
また、通学路の危険な箇  
所に教職員や保護者が立  
ち、児童だけでなく、車  
を運転する方にも注意を  
促す一方、歩道のない国  
道や、車道が狭い通学路  
を避けるなど、対策を行っ  
ている。

### 「問」

本年度十一月任期  
満了を迎えるが、  
市長には、続いて市政を  
担当する気持ちはある  
か。

### 高須賀市長

私自身の次期市長選へ  
の出馬については、私自  
身の気力と体力等を含め  
て、自問自答を重ね、熟

慮を重ねてまいりまし  
た。  
私は今、我が愛する「か  
るさと東温市」を更に素  
晴らしい市にしたいと言  
う思いに駆られておりま  
す。  
今までの経験と知恵と  
私のエネルギーの全てを  
傾注し、市民の皆様との  
約束と課題に取り組むの  
が私の使命と胸に刻み、  
市民各位のご賛同を得  
て、  
・市民主体の市政  
・公平で公正な市政  
・改革と挑戦の市政  
この3つを基本姿勢に、  
誤りのないかじ取り役を  
させて頂きたいと思っ  
ております。



地域ぐるみで取り組む通学路の安全確保





### 放射線の健康への悪影響を過小に見せる文科省副読本

議員 渡部 伸二  
その意味で、福島大学放射線副読本研究会が編んだ『放射線と被ばくの問題』を考えるための副読本——「減思力」を防ぎ、判断力・批判力を育むために——は秀逸である。より優れた副読本を活用してもらいたいがどうか。

#### 菅野教育長

文科省の副読本の作成目的は、放射線等について基本的な理解を深めることであり、教科書に記載されていない内容を補う教材の一つとらえれば意義あるものと考えられる。現在のところ文科省以外の副読本を使用する予定はない。幅広い観点から総合的にとらえた学習を進めたい。

#### 放射性物質検査機器の貸与を、なぜ申請しなかったのか？

消費者庁と国民生活センターは、県市町村の住民が消費する食品にふくまれる放射性物質を検査するための測定機器の貸与事業を、昨

### 災害に負けないまちづくり



丸山 稔 議員

我がまちの公共施設や、道路・橋、インフラ等の更新について、現状の認識と課題をどのように捉えているのか。

#### 大西総務部長

市内にある308棟の公共施設の内、学校、公民館、保育所等については、順次改修をしており、

#### 人に優しいまちづくりを

野口教育委員会事務局長 本年度、文科科学省が実施する「実践的防災教育総合支援事業」のモデル校として、川内中学校が指定されており、今後、各教科と関連付けた防災教育の取り組みをはじめ、様々な計画が予定されており、市としては、児童生徒が「自分の命は自分で守る」という、自助の考え方を基本とした防災教育に取り組んでいく。

#### 加傾向にある「孤立死」について、本市の状況と今後の対策及び、障がい者家族への支援と地域力の向上を図るための取り組みの現状は。

高須賀社会福祉課長 一人暮らしの高齢者が居宅で亡くなる「孤独死」のケースはあるものの、複数家族が亡くなる「孤立死」は発生していない。

#### 幕末ガール」おイネの生誕の地である長崎方面へ、西予市とともに、東温市のPRに努めたい。

今後、広域的視点から関係者と協議し、愛媛県の協力も仰ぎながら、対応したい。



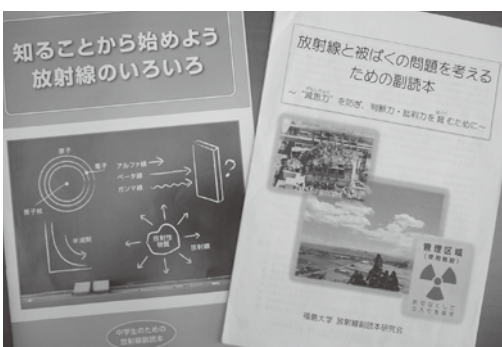
築後40年以上経過した公共施設

年9月から今年3月まで実施した。これまで機会あるたびに、私は食品の放射能を検査できるような体制づくりを求めてきたが、本市は、なぜ今回の検査機器貸与事業への申請をしなかったのか。

#### 伊賀総務課長

内部で協議をしたが、次のような理由から独自検査の必要性は低いものと判断し、貸与申請をしなかった。

- ・流通食品は国や県が各種の検査を行っている。
- ・市民からの要望や相談等もない。
- ・機器の維持経費が相当かかる。



右:福島大学環境計画研究室発行  
左:文科科学省発行(高等学校版)

拾い取り調査については、来年農薬散布を行うときに業者の方とやり方、方法について検討をしてみたい。研究が進み様々な見解があるため、それらの意見を参考にしつつ、松枯れ対策に取り組んでいきたい。

#### 松林への漫然とした農薬散布を止め、樹種転換と手入れで真の里山保全を

松枯れ対策と称する農薬の地上散布を現在も行っているが、

#### 問

松枯れの原因は、大気汚染、病害虫、手入れ不足、自然の遷移など複合的である。農薬散布一本槍からは撤退すべきと考えるがどうか。

#### 堀内農林振興課長

#### 坊っちゃん劇場への市の対応について。

### 坊っちゃん劇場への市の対応について



相原真知子 議員

- ①「坊っちゃん劇場」及び、「子どもサポートシステム後援会」への市の支援策は。
- ② 広域観光の視点からの取り組みは。
- ③ 東温ブランド、地域

「幕末ガール」おイネの生誕の地である長崎方面へ、西予市とともに、東温市のPRに努めたい。

#### 高須賀市長

今後、広域的視点から関係者と協議し、愛媛県の協力も仰ぎながら、対応したい。

#### 東温フォトコンテストについて

「幕末ガール」おイネの生誕の地である長崎方面へ、西予市とともに、東温市のPRに努めたい。

#### 高須賀社会福祉課長

一人暮らしの高齢者が居宅で亡くなる「孤独死」のケースはあるものの、複数家族が亡くなる「孤立死」は発生していない。

#### 林産業創出課長

「幕末ガール」おイネの生誕の地である長崎方面へ、西予市とともに、東温市のPRに努めたい。



自主制作で常設の日本で唯一の劇場





近藤千枝美 議員

## 学校施設の耐震点検は

**問** 学校は災害時には地域の避難所であり、防災機能の強化は必要である。学校施設の天井、照明器具、窓ガラス、外壁、内壁などの非構造部材の耐震点検は実施しているのかどうか。

併せて非構造部材の耐震化を実施している。外壁は落下剥落を防止、窓ガラスは強化ガラスに入れ替え、吊り下げ照明は埋め込み照明に取替えている。書棚、ロッカー、幼稚園のピアノなどは、金具で固定するなど転倒対策を実施済み。

## 通学路の安全対策について

**問** 実際に通学路を利用する児童生徒の目線に立った点検を行っている。また、バス停の安全点検や通学路の不審者対策など早急に調査、点検を行い必要な措置を講じるよう要望する。学校における交通安全教育の取組み状況はどうか。

## 野口教育委員会事務局長

児童と教職員が共同で「危険箇所マップ」を作成し、児童全員に周知している。今回、全国的な「通学路の再点検」の実施により、交通安全の観点から危険があると認め

られる箇所の詳細な状況が把握できる。道路管理者及び警察などの協力のもと、横断歩道や信号機の設置など要望していく。毎年、交通安全教室や児童集会などで、児童生徒の発達段階に応じた交通安全教育に努めている。

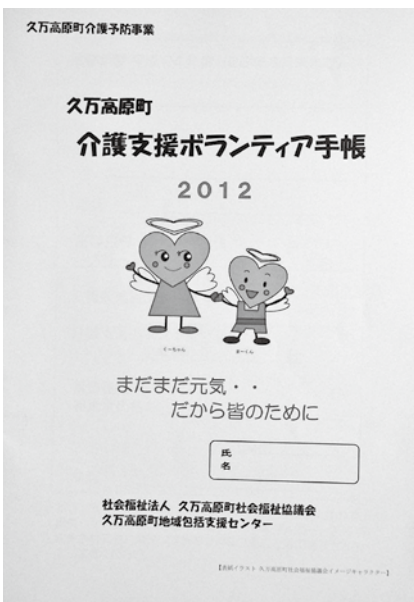
## 介護支援ボランティア制度について

**問** 鳥取県では、高齢者の方が元気で生活をして、介護や医療が必要な状態に陥らないことを願って元気な高齢者と支えあいの活動をつなぐ「介護支援ボランティア制度」を実施している。

全国で60を超える市町村で導入され介護費用の抑制に効果がでている。愛媛県内では、久万高原町が平成20年から実施。高齢者の閉じこもり予防にも効果がでている。「介護支援ボランティア制度」を検討してはどうか。

## 安井保険年金課長

一定のメリットがある制度と認識している。現在、プール使用型運動指導、脳トレ大学、地域訪問型運動紹介事業など実施している。事業の検証と共に、介護支援ボランティア事業の取組みが可能かどうか、慎重に検討する。



久万高原町の介護支援ボランティア手帳



酒井 克雄 議員

## 新市建設計画の内「合併特例債事業」の、経過及び進捗状況は

**問** 新市計画事業では（市全域11、重信地区42、川内地区38、東温消防関係8）、事業（県が実施する事業は重信地区13、川内地区10）、事業合計122事業だった。

## 大石市民福祉部長

① 総合保健福祉センター建設計画は、公共的

た。23年度末では進捗状況は60・9%だが、その中で特例債事業にの以下3事業についてお伺いする。  
① 保健福祉センターの見込みについて  
② 児童館（南吉井）の建設見込みについて  
③ 防災行政無線周波数統合計画の見込みについて

## 高須賀市長

合併特例債は「平成の大合併」で自治体に認められた地方債で、特に必要と認められた事業に限って発行が出来るもので、東温市では消防庁舎や、給食センター他10事業総額29億5千万円の事業を完了している。

施設の統合整備を図る観点から一体的なサービスが提供できる基幹型施設の建設を目指したものである。しかしながら、合併後における市の財政も厳しさが増す中で、計画の規模内容の見直し等が求められ、現時点では具体的な方針決定に至っていない。今年度「建設検討委員会」での審議を頂き最終方針を決定したいと考えている。

② 児童館については、いながら、さくら児童館は完了している。南吉井地区児童館については対象地区児童保護者へのアンケート調査や、企画検討会議、政策調整会議等において協議を重ねてきた。今後は地域のPTA関係者、有識者による建設検討委員会の中で地域に見合った児童館を建設したいと考えている。



防災行政無線戸別受信機

## 伊賀総務課長

③ 防災行政無線周波数統合整備事業については、現在周波数の違いから緊急時に一括放送が出来ない状況となっている。現在市民の皆様に必要な情報を迅速かつ確実に伝達する手段を確立するため、「東温市防災行政無線整備検討委員会」を設置し、現在「周波数統合整備事業調査、設計業務」を発注しており、実施設計に反映することとし、25年度着工、26年度工事完了を目指している。



玉乃井 進 議員

## ごみの不法投棄に対して監視パトロールの強化と地域が一体となって防止に努めること

**問** ボイ捨てを続ける人たちに対して、



不法投棄されたボイ捨てゴミ

どのように啓発していくのか。

## 高須賀市長

市民一斉清掃、パトロール実施、また市で作成した不法投棄防止用の表示板を貸し出して、迷惑防止・注意喚起の啓発を行う。ある地区では「防犯カメラの設置中」とか「車のナンバーをひかえます」などの警告表示を追加したり、地区独自の方法で不法投棄の防止や撲滅に努めている。今後

も市民の積極的な活動を支援するとともに、悪質な場合には警察と連携して撲滅を図っていく。

**問** 不法投棄防止のため、年間どのくらいパトロールを実施しているか。

## 高須賀市長

毎月第2週及び第4週の火・木・土曜日の朝のごみ出し時間に合わせ、担当職員による巡回パトロールを実施している。業務委託により月曜日と金曜日の週2回、監視車両で市内を巡回し、不法投棄のパトロー



不法投棄禁止看板

**問** 平成20年から23年のごみ処理費用はいくらかかっているか。

## 高須賀市長

平成20年度が394万8千円、21年度が424万1千円、22年度が286万1千円、23年度が232万2千円となっている。不法投棄に要するごみ処理の経費は市民や市内事業者のクリーン運動やボランティア活動により年々減少している。不法投棄に関する条例については、今後、先進地の事例などを参考に検討していきたい。





平岡 明雄 議員

### 合併後の重信・川内地区の行政の取り組みは

**問** 山間地域の過疎化対策について人口減少地域への取組と今後の計画、集落営農グループへの支援状況、公共交通活性化事業、地域コミュニティへの対応を問う。

**加藤副市長** ほ場整備、里山のお米作りプロジェクトの支援を行っており、今後、滑川野外活動研修施設の建設を予定している。地域特性に合わせた環境作り積極的に取り組む。

集落営農組織へはこれまで組織の活動や、基幹農業機械等の導入に対し

25,957千円の支援を行ってきた。路線バスでの上林のそらめん流しや各路線の観光地活用の企画は、赤字の増加を招き、一層維持が困難になる。日浦周りの路線については今後、市全体の公共交通体系の中で検討する必要があると考える。

**東村産業建設部長** 集落営農は、集落の機能維持、担い手の確保、耕作放棄地の解消、農業経営の合理化による経費節減等、様々なメリットがある。

**伊賀総務課長** 市内の外国人登録者数は146人、(財)愛媛県国際交流協会での「キャラバン支援隊」の調査結果等を参考に生活支援や交流促進に取り組む。

**水田企画財政課長** 市への昨年の移住相談

件数は10件、山間部の空き家情報については、えひめ移住交流ポータルサイトでの取組を図る。

**丹生谷まちづくり課長** 愛大西の区画整理事業では、道路や公園を住民生活に優しい設計とし、人が集いやすい工夫をしている。また、まちづくりのルールについて住民主体により育てる中で、「コミュニティが促進される」と考える。

**宮崎生涯学習課長** 中央公民館の第1回『出会いの料理教室』は男女15名の参加があり、今後も進めてゆく。

**問** 島田市、北九州市の試験焼却後の本市の意見、広域処理要請後の対応、がれきの実態調査を問う。

**中矢市民環境課長** 国の説明では広域処理をお願いする廃棄物は放射能が検出か極めて微量としているが、市民の安全・安心の為、安全基

**高須賀市長** あくまでも国の仕事である。市としては、毎年の北方領土返還要求愛媛県会議定期会出席しているほか、県依頼の署名活動の実績がある。県からの要請があれば検討する。



北方領土返還要求根室市民大会



大西 勉 議員

### 東温市は脱原発宣言を確かな情報を分かりやすく伝えよ

**問** 政府は災害廃棄物の広域処理に関し、国民の理解を得、支援の輪を広げ、被災地の復興を速やかに行う様、努力している。3月16日、野田総理大臣は都道府県知事あてに「広域処理に関する協力要請」を行い、同日、全国産業廃棄物連合会に対しても同様の要請がなされた。それを受

けて株式会社オオノ開発は、企業倫理に基づき、市と協議すると共に地域住民に対して説明会を開いた。本来ならば行政が先んじて行うのが筋であり、議会としても率先して現地視察を行い、方向性を決めるべきと思う。また今回の震災は放射能の問題と人としての絆を持つて復興に協力すべしとの相反する意見がある中、行政として確実に透明な行政の情報提供が求められるが如何がお考えか。



株式会社オオノ開発「フレップとうおん」入り口

**大石市民福祉部長**

今後、県単位の独自基準や検査体制等が策定され、さらに国、県が県民対象とした説明会を実施し、県民の理解が得られれば、市において住民説明会を開催し、市民の理解や納得が得られれば判断したいと考えている。なお、今後の対応状況

被災地の一日も早い復興・復興のため、災害廃棄物の広域処理への協力が求められているが、受け入れに当たっては、市民の安全・安心の担保と健康被害や風評被害等に対する懸念の払拭が不可欠である。

市長は伊方原発を視察しその安全対策に対し「一定の評価をする」とコメントしたが、私は人の手で制御できない文明は不要であり、自然災害はもとよりテロもあるのだから完璧な安全対策などありえない。また伊方原発の再稼働は、私たちのライフスタイルを省みつつ代替エネルギー活用のビジョン無くしてはありえないと思うと共に市の脱原発宣言を提案するがご見解をお伺いする。

**高須賀市長** 再稼働を想定したコメントではない。伊方原発三号機は今後、原子力規制委員会によって厳密に精査される。万全な安全対策が確認されない限り再稼働はすべきでない。脱原発宣言については、エネルギー政策は国の根幹であるので、動向を見極めながら議論を重ね、方向性を示したい。

### 反対討論

渡部 伸二

◆意見書案第3号「北朝鮮による拉致問題の早期解決に向けた積極的で強力な行動を求める意見書について」は、審議手続きに問題があり、反対せざるを得ない。

本議案は議会最終日に唐突に所管の総務文教委員長名で提出され、委員会への付託を省略し、いきなり本会議に付された。これより前に、意見書案第2号「北朝鮮による拉致被害者救出への署名者及び運動に込める行動を強く求める意見書について」が、総務文教常任委員会に付託されていたが、この意見書案を委員会は、納得できる明確な理由も示さず例外的な「継続審査」とし、結論を先延ばしにした。

しかし、意見書第2号案の可否を未決定のまま、同じ委員会の長が、ほぼ同趣旨の第3号案を、本会議に駆け込み上程するなどとは理解に苦しむ。

### 反対討論

佐伯 強

◆請願第6号「子ども子育て新システム」の法制化に反対の意志を表明し、法案撤回を政府に求める意見書提出については、民主、自民、公明の3党による合意が主な理由で不採択となった。

この3党合意では何も問題点が改善されていない。政府案にあった保育に必要な保育量の「認定」や保護者の直接契約という新たな仕組みには手が付けられておらず、幼稚園や現行の子ども園は直接契約であり、保育園の場合も「当分の間」とされた限定の措置しかない。

現行制度を守るというなら政府案を廃案にするべきである。保護者や子どものためにならないだけでなく、国や自治体の責任を放棄することにつながるものである。

### 議会運営委員会

本委員会ではこの度、安井議長の諮問に基づき、会議規則の見直しを行った。現会議規則は平成16年、東温市発足時に制定されたものであり、時間の経過と共に、現実との乖離が指摘をされており、今回は改正の必要性について、議員全員による意識統一の下、所管となる本委員会に於いて、具体的作業を行った。

委員会で議論された内容、及び決定事項については、その都度全員協議会で報告、合意を得ながら丁寧に作業を進め、ようやく会議規則の改正案を9月議会に上程出来る運びとなった。

同時並行して議論となった、常任委員会の構成、及び編成人数についても、次期改選後に現在の3から2委員会、各9人構成とする改正案を上程する予定である。

これらの改革が、引いては議会全体の活性化に繋がることを切に願う。  
〔委員長 伊藤 隆志〕

# 討論







# 委員会報告

## 厚生委員会

### 委員会による審査概要

◎住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

全員賛成 原案可決

問・日本人とその外国人配偶者がいる世帯の住民票はどのようになるのか。

答・7月9日以降、日本人とその外国人配偶者のいる世帯は、同じ住民票に記載される。

問・「東温市印鑑の登録及び証明に関する条例」第3条第3項にある登録できる印鑑とは。

答・住民基本台帳法第30条の45に規定する外国人住民で、非漢字圏の外国人が登録することができる印鑑のことで本人の申し出により、住民票の備考欄に氏名をカタカナ表記することができ、その氏名のカタカナ表記またはその一部を組み合わせた印鑑であれば登録することができる。

◎愛媛県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

全員賛成 原案可決

◎公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める請願書について

賛成少数 不採択

### 主な意見

○給付と負担のバランスが崩れている中で物価スライド特別措置は解消していかなければならないが、高齢者等の生活に影響があることから、3年間の期間を検討する必要がある。

◎「子ども・子育て新システム」の法制化に反対の意思を表明し、法案撤回を政府に求める意見書提出についての請願書

賛成少数 不採択

### 主な意見

○地域の実情に応じた保育整備が必要であり、保育を自己責任化する新システムに反対している請願の主旨には、理解できない。

〔委員長 細川 秀明〕



外国人住民票の申請手続き

## 議会改革特別委員会

近年、地方議会に対する住民の視線は大変に厳しいものがあります。議員定数や報酬の削減をはじめとするこれらの意見の背景には「議会や議員の動きが見えない」「自分たちの声が届いていない」といった不信や不満があるものと思われまます。これらを解消し「住民主体の市政」を実現する事こそが、本会の意味での議会改革と考えます。

我が東温市議会に於きましても、住民に信頼され、且つ、身近な存在としての開かれた議会を目指し、これまで数々の改革を行って参りました。昨年3月には、選抜議員10名による「議会改革特別委員会」を立ち上げ、今後取り組むべき改革テーマを抽出し、現在までに17回の開催を経る中で、まず我々議員の行動規範とも言うべき「政治倫理条例」並びに同条例に係る施行規則をまとめ上げることが出来ました。また、予算審査の方法も大きく見直し、より深くきめ細かな審査が出来る様、改正に向け議論を深めています。

その他、議会報告会の開催や、市民アンケートの実施についても、早期の実施に向け、現在検討を進めています。議員には任期がありますが、議会改革の流れは、変わることはない大きな流れとして、住民と直接向かい合う真の議会改革に向けて受け継がれることを確信致します。

〔委員長 丸山 稔〕

## 総務文教委員会

### 委員会による審査概要

◎東温市火災予防条例の一部改正について

全員賛成 原案可決

問・今回条例に附則を追加した理由は。

答・火災予防条例は「条例第30条」で危険物は「危険物の規則」に関する政令で定めることになっており、今回の追加は政令が改正済みであることから新たに追加した危険物に対して適用までの経過措置を定める必要があり附則で経過措置を定めた。

問・この条例の権限、罰則、また改善指導の実態は。

答・違反が指定数量未満であれば市の条例、以上であれば消防法の適用を受ける。



徹底審査する委員会

ける。市の場合は30万円の罰金である。今回の危険物はあまり心配していないが、先の福山のホテル火災に伴い市内のホテル3箇所立ち入り調査をし、2箇所の不備があり指導をした。

◎北朝鮮による拉致被害者救出への署名者及び運動に応える行動を強く求める意見書について

継続審査

### 主な意見

○現在県下で「愛媛10万人署名運動」を展開しており、是非賛同願いたい。金正日が拉致を認め謝罪したとあるが、その記憶はなく間違っている。また金正日が拉致の命令者であるのもおかしい。正しい内容で国に出すべきである。

○現在県下の県市町で共通した意見書を出す動きがあるが、標題、内容ともその方が強く訴えるものがあり、足並みを揃えてそれを提出してはどうか。

○趣旨には賛同するが、この文中には委員で見解・解釈の違うものがあるためこの文書ではダメだ。

○趣旨には全員賛同ということであり、この意見書は継続して調査・研究することにして、総務委員会として県下共通の意見者を出してはどうか。

○総務委員会としてダメなら委員の一人が提案者になってはどうか。

〔委員長 山内 孝二〕

## 産業建設委員会

### 委員会における審査概要

◎東温市道路占用料徴収条例の一部改正について

改正について

問・条例の一部改正の理由は。

答・今回の条例改正案は、都市再生特別措置法の一部改正に関連し、本条例第4条第1号に引用している道路法施行令の一部改正により、新たな道路占用許可対象物件が、道路法施行令第7条第6号に規定されたことにより、その他の規定が繰り下げられた事によるものである。

このため、本条例に引用している、旧施行令第7条第8号に規定する「応急仮設建築物」が、改正後、第9号となったことによる本条例、第4条第1号中の、条項のずれを改めるものである。

問・応急仮設建築物とは。

答・大規模災害があった場合に、国、地方公共団体又は日本赤十字社などが災害救助のために建築



大規模災害時に応急仮設建築物設置可能な市道の緑地帯

〔委員長 三棟 義博〕



# 全国市議会議長会 定例総会報告

全国市議会議長会定期総会は、5月23日東京都千代田区の日比谷公会堂において770市の代表が参加して開催されました。全国市議会議長会は、昭和7年に創立され、今年で80周年を迎えました。一貫しての活動は、地方自治の発展と議会機能の強化ですが、活動の甲斐あって、昨年には、地域主権関連3法が成立し、ようやく「国と地方の協議の場」が設置されて、法に保障された国との対話が可能となりました。大躍進で向かえた80周年記念総会において、東温市議長が提出した議案「社会保険制度の拡充による乳幼児



議案の補足説明をする安井議長

医療費の無料化を求める要望」は、北海道をはじめ全国9部会、810市から提出された議案の中から四国部会提出議案としてはじめて採用され、審議の結果、満場一致で可決されました。今後は、可決された他の26議案と共に議長会の要望書となり各党、各省への要望実行運動に移されます。

また、東温市議会は、四国部会代表として注目の「国と地方の協議の場等に関する特別委員会」委員として承認され、高知、徳島の先輩市と共に今年度活動することになりました。最後に、別途開催の研究フォーラムを、今年松山市で開催することが決定され、10月には、全国の市議会からおおよそ3千人が我が愛媛県に集まることになりました。

## 議会を傍聴しませんか

議会では1人でも多くの皆さんが傍聴され、議会活動を通じて市政に対する理解を深め、市政に参加されることを望んでいます。

## 永年勤続議員の表彰

市議会議員として永年勤続の功績を称え、表彰と記念品が贈呈されました。

### (全国市議会議長会表彰)

佐伯 正夫 議員

酒井 克雄 議員

### (四国市議会議長会表彰)

三棟 義博 議員

大西 勉 議員

渡部 伸二 議員

酒井 克雄 議員

## 視察・研修

### ■石川県輪島市議会

5月22日「バイオマスタウン構想」について教育民生委員7人、職員1人が視察に来訪。



輪島市教育民生委員のみなさん

## 9月議会の日程(予定)

11(火)	開会
14(金)	質疑
18(火)	決算特別委員会
19(水)	一般質問
20(木)	一般質問
21(金)	各委員会
24(月)	各委員会
28(金)	閉会

## 議会ライブ中継

「市のホームページ」や地区公民館などに設置されている「地域イントラネット」で議会開会中、生中継がご覧になれます。(市ホームページアドレス)  
<http://www.city.toon.ehime.jp/gikai/>



## 編集後記

● 私たち日本国民は昨年の東日本大震災から、早くも一年五ヶ月を迎えようとしている。現代の共同体感情の欠如から生まれた「絆」とか「がんばろう」とかいうキャッチフレーズだけが一人歩きしてはいないだろうか。「人はみな生かされていること」、「お金以上に報われる物があることを」人々は知り得たのだろうか。議会だよりの編集にあっても、一方的な議会からの「たより」ではなく、市民との架け橋になるよう、実のある議会だよりづくりに向けていっそうの努力を続けていきたい。(相原真知子)

### 発行責任者

安井 浩二

### 編集委員

委員長 丸山 稔

副委員長 相原真知子

委員 山内 孝二

委員 三棟 義博

委員 渡部 伸二

委員 細川 秀明

委員 大西 佳子

委員 佐伯 正夫

表紙撮影/山内 孝二